

920MHz帯電子タグシステム等の技術的条件に関する調査の進め方

「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」(諮問第2009号)に関する調査事項について委員会が調査検討のために必要とする情報を収集し、委員会の審議を促進させるために「920MHz帯電子タグシステム等検討作業班」を設置することとする。

1 技術的条件を調査するための前提条件

(1) 対象周波数

現在、950MHz帯(950MHz～958MHz)で使用されている電子タグシステム等(パッシブタグシステム及びアクティブ系小電力無線システム)の周波数移行先として想定されている920MHz帯(915MHz～928MHz)を対象とする。

(2) 被干渉・与干渉システムの範囲

(1)に掲げる周波数帯に近接するシステム等を調査の対象とする。

2 調査事項

920MHz帯電子タグシステム等の導入に向けて、1(1)に掲げる周波数帯の利用状況等を考慮しつつ、以下の事項を調査・検討。

(1) 利活用方策、普及予測、国際動向

(2) 920MHz帯において使用されているパッシブタグシステム及びアクティブ系小電力無線システム並びに近接する周波数帯に存在する無線システムとの共用条件、必要な技術的条件、運用条件

(3) 電波防護指針への適合

(4) 上記以外の事項についても、国際標準化動向、需要動向等を踏まえ、必要に応じて技術的条件に係る調査を行う。

3 当面のスケジュール

別紙のとおり。

4 その他

審議に資するため、本委員会において、上記2の調査事項について関係者の意見陳述の機会を設けることとする。

審議スケジュール

年月	分科会・委員会	作業班(必要に応じアド・ホック会合等)
平成 23 年 1 月	1/18 技術分科会 (移動通信システム委員会設置) 1/28 関係者の意見募集 (3 週間)	
2 月	2/25 技術分科会 (審議開始報告) ↓ 2/21 第 1 回委員会 ・ 調査の進め方、作業班の設置 等 ・ 意見陳述	2/22 第 1 回作業班 ・ 調査の進め方 ・ 関係者より取組状況報告
3 月		上旬 第 2 回作業班 ・ 普及予測、国際動向 ・ 電子タグシステム等の要求条件 ・ 他システムとの干渉検討について 下旬 第 3 回作業班 ・ チャンネルプランについて ・ 電子タグシステム相互間の共用条件 ・ 技術的条件骨子案
4 月	中下旬 委員会 ← ・ 委員会報告 (案) の審議 下旬 報告 (案) に対する意見募集 の実施 (30 日間) ↓	中旬 第 4 回作業班 ・ 委員会報告 (案) 取りまとめ
5 月	下旬 委員会 ・ 委員会報告取りまとめ	
6 月	技術分科会 答申	